

# にいがた和牛パワーアップ促進総合対策事業実施要領

## 第1 趣旨

にいがた和牛パワーアップ促進総合対策事業（以下「事業」という。）の実施については、新潟県補助金等交付規則（昭和32年新潟県規則第7号）及び新潟県畜産関係補助金交付要綱（以下「補助金交付要綱」という。）に定めるもののほか、この要領に定めるところによる。

## 第2 実施方針

にいがた和牛産地としてパワーアップするため、繁殖雌牛の遺伝的能力向上による生産基盤の強化を図るとともに、消費拡大や販売促進などの取組によりブランド力強化を目指すことを目的とする。

## 第3 実施基準

### 1 事業主体

事業主体は、別表1のとおりとする。

### 2 事業内容

事業内容は、別表2のとおりとする。

### 3 事業要件

#### (1) 事業対象者

事業対象者は、別表3のとおりとする。

ただし、「新潟県が行う事務及び事業からの暴力団排除に関する要綱」（平成23年8月1日制定）に定める排除対象者に該当するものを除くこととし、採択後に排除対象者と判明した場合は、その時点で採択を取り消すこととする。

#### (2) 補助対象

補助の対象となる取組にかかる牛及び頭数、また内容等については、別表4のとおりとする。

## 第4 事業実施計画の策定等

### 1 事業実施計画書の作成及び提出

事業主体は、事業の実施に当たり事業実施計画認定申請書（様式1号）及び事業実施計画書（様式3，4号）を各事業別に作成し、知事に提出するものとする。

### 2 事業実施計画書の認定

知事は、提出された申請書類を審査の上、認定の可否を決定し、文書で通知する。

## 第5 事業の実施

### 1 事業実施計画書に基づく実施

事業主体は、第4の規定により認定された事業実施計画書に基づき事業を実施する。

## 2 事業計画の変更

事業主体は、補助金交付要綱第6で規定する軽微な変更以外の変更をするときは、変更内容を記した事業実施計画書（様式3，4号）を各事業別に作成し、補助金交付要綱第5の事業計画変更承認申請書とあわせて提出するものとする。

## 3 事業認定前着手

事業の着手は、原則として当該事業実施計画の認定後とする。ただし、やむを得ず早期着手を必要とする場合は、認定前着手届（様式2号）に事業実施計画書を添えて県に提出した上で着手するものとする。

この場合において対象事業として認定されないときは、事業主体の負担により事業を実施するものとする。

## 4 事業実施報告

事業主体は、事業が完了したときは事業実施実績書（様式3，4号）を各事業別に作成し、補助金交付要綱第11の実績報告書をあわせて提出するものとする。

## 5 関係書類の整備

事業主体は、関係書類・帳簿を備え、処理の経過を明らかにしておくものとする。

## 第6 指導推進体制

1 県は、事業実施計画の樹立、事業の実施並びに事業実施後の効果発現について指導助言に当たるものとする。

2 事業主体は、県の指導の下、事業の目的や内容等の周知徹底に努めるとともに、関係団体との連携を図り、この事業の円滑な推進を図るものとする。

## 第7 補助金

1 県は、毎年度予算の範囲内において事業の実施に要する経費に対して補助を行うものとする。

2 補助率等は、補助金交付要綱によるものとする。

## 第8 報告等

県は、必要に応じて事業実施後の効果等について事業主体に報告を求めることができる。

## 第9 その他

この要領に定めるもののほか、事業実施に関し必要な事項は、別に定める。

## 附則

1 この要領は、令和3年7月28日から施行し、令和3年4月1日から適用する。

2 にいがた和牛ブランド力強化総合対策事業実施要領（令和元年6月13日付け畜第73号 新潟県農林水産部長通知）は廃止する。

3 2による廃止前の通知に基づき実施した者による当該事業にかかる報告等について

は、なお従前の例による。

**附則**

- 1 この要領は、令和4年4月1日から施行する。
- 2 この要領の施行前の通知に基づき実施した者による当該事業に係る報告等については、なお従前の例による。

**附則**

- 1 この要領は、令和5年4月1日から施行する。
- 2 この要領の施行前の通知に基づき実施した者による当該事業に係る報告等については、なお従前の例による。

**附則**

- 1 この要領は、令和6年6月27日から施行し、令和6年4月1日から適用する。
- 2 この要領の施行前の通知に基づき実施した者による当該事業に係る報告等については、なお従前の例による。

**附則**

- 1 この要領は、令和7年6月11日から施行し、令和7年4月1日から適用する。
- 2 この要領の施行前の通知に基づき実施した者による当該事業に係る報告等については、なお従前の例による。

様式 1 号（事業実施計画認定申請書）

番 号  
令和 年 月 日

新潟県知事 ○○○○ 様

事業主体名  
代表者職氏名

○○年度にいがた和牛パワーアップ促進総合対策事業実施計画認定申請書  
(事業名： )

にいがた和牛パワーアップ促進総合対策事業実施要領（令和○年○月○○日付け畜第○  
○○号）第 4 の 1 に基づき、関係書類を添えて申請します。

【誓約書】（□にレ点チェックをして誓約すること。）

- 私は暴力団又は暴力団員ではありません。  
また、これらの者と社会的に非難されるような関係はありません。

※ 変更の場合は、変更事項ごとに変更後の計画を記載し、その上段に変更部分に係る当初  
計画を（ ）書きで記載すること。

※ 添付書類：事業実施計画書

- エリート繁殖雌牛早期選抜支援事業：様式 3 号  
 にいがた和牛ブランド力強化促進事業：様式 4 号  
 その他添付資料

様式 2 号（認定前着手届）

番 号  
令和 年 月 日

新潟県知事 ○○○○ 様

事業主体名  
代表者職氏名

〇〇年度にいがた和牛パワーアップ促進総合対策事業認定前着手届  
(事業名 : )

年度にいがた和牛パワーアップ促進総合対策事業として、下記事業を認定前に着手したいので、対象事業として認定されない場合は自力事業とすることを了承の上、関係書類を添えて申請します。

記

1 認定前着手をしようとする事業

事業名	
事業目的	
内容	
着手年月日	
完了年月日	
事業量	
事業費	

2 認定前着手の理由

3 添付書類：事業実施計画書

- エリート繁殖雌牛早期選抜支援事業：様式 3 号
- にいがた和牛ブランド力強化促進事業：様式 4 号
- その他添付資料

様式3号(事業実施計画(実績)書)

年度 にかた和牛生産基盤パワーアップ事業実施計画(実績)書  
(エリート繁殖雌牛早期選抜支援事業)

補助申請年度					
事業主体名					
所在地					
事業の目的及び必要性					
事業参加者の概要		農家戸数	戸		
		農業協同組合数			
事業計画(実績)	項目	現状	計画(実績)	目標	
		当年度期首	当年度期末	令和8年度末	
		令和 年4月1日	令和 年3月31日	令和9年3月31日	
	産肉把握	未經産牛能力把握割合	%	%	%
	項目		当年度計画(実績)		
	ゲノミック評価	ゲノミック検査頭数	頭		
		うち交付対象頭数	頭		
		事業費(うち消費税額)	円 ( 円)		
		県補助金額	円		
	項目		当年度計画(実績)		
合計	事業費(うち消費税額)	円 ( 円)			
	県補助金額	円			
添付資料	(計画時) <input type="checkbox"/> 別紙様式(参加申込書) <input type="checkbox"/> 消費税の納税対応状況表(新潟県畜産関係補助金交付要綱第1号様式別表) (実績時) <input type="checkbox"/> 別紙様式(実績報告書) <input type="checkbox"/> 別紙様式の添付資料 <input type="checkbox"/> 交付対象牛の子牛登記証明書(または子牛検査票)の写し <input type="checkbox"/> ゲノミック評価成績報告書の写し <input type="checkbox"/> 消費税の納税対応状況表(新潟県畜産関係補助金交付要綱第1号様式別表)				

年度にいがた和牛生産基盤パワーアップ事業  
（エリート繁殖雌牛早期選抜支援事業）  
参加申込書（実績報告書）

市町村名

氏名（法人名）

（計画時）

本事業に参加したいので、事業の趣旨を理解の上、下記のとおり申し込みます。事業参加に際しては、実績確認に必要な関係書類を保存するとともに、牛の個体識別情報の取得等に同意し、確認作業に対応します。

（実績時）

本事業の実績を下記のとおり報告します。

記

1 未経産牛産肉能力把握計画

項目	黒毛和種繁殖雌牛飼養頭数	うち未経産牛 ①	未経産牛のうちゲノミック評価済 ②	未経産牛能力把握割合 ③=②÷①×100
現状 (令和 年度期首)	頭	頭	頭	%
計画・実績 (令和 年度期末)				
目標 (令和8年度期末)				

2 補助申請年度の事業計画（実績）

(1) ゲノミック評価の活用推進

当年度ゲノミック検査頭数					
自家保留		外部導入		合計	
検査頭数	うち交付対象	検査頭数	うち交付対象	検査頭数	うち交付対象
頭	頭	頭	頭	頭	頭

(2) ゲノミック評価

事業費	うち消費税額
円	円

3 添付資料

<計画時>

○消費税納税対応状況表（新潟県畜産関係補助金交付要綱第1号様式別表）

<実績時>

○別紙様式の添付書類（実績）

○交付対象牛の子牛登記証明書（または子牛検査票）の写し

○ゲノミック評価成績報告書の写し

○ゲノミック評価検査料金請求書の写し

○消費税納税対応状況表（新潟県畜産関係補助金交付要綱第1号様式別表）

【誓約書】（□にレ点チェックをして誓約すること。）

私は暴力団又は暴力団員ではありません。  
また、これらの者と社会的に非難されるような関係はありません

別紙様式の添付書類

エリート繁殖雌牛早期選抜支援事業 実施報告書

交付対象者名 \_\_\_\_\_

1 ゲノミック評価

※必要に応じて行を追加してください

対象牛						母牛要件確認欄		事業費(円)	
品種	性別	個体識別番号	分娩予定日 (計画時) または 生年月日 (計画時及び実績報告時)	検査申込 年月日	ゲノミック評価申込 時点の月齢 ※16か月齢未満 が対象	a	b	検査費用 (税込み)	うち消費税
						(牛審査得点を記入)	(県優良認定牛 (直近認定年度を記入))		
黒毛和種	雌								
黒毛和種	雌								
黒毛和種	雌								
黒毛和種	雌								
交付対象牛合計						頭		事業費合計	

様式 4 号（事業実施計画書（事業実施実績書））

年度にいがた和牛パワーアップ促進総合対策事業実施計画書（事業実施実績書）  
（にいがた和牛ブランド力強化促進事業）

補助申請年度	年度
事業主体名	
所在地	

1 事業の目的

2 現状及び課題等

(1) 現状及び課題

(2) 課題を解決するための対応方針（解決のために行った具体的内容）

3 事業内容

事業内容及び事業量	実施時期	事業費 (円)	備考
ア ブランド力強化戦略策定			
イ 販売促進活動及び販路開拓			
ウ 消費拡大対策			
エ 生産振興対策			
オ その他			
合 計			

4 事業目標（実績）

目標項目	事業計画時 ( 年)	当年度計画（実 績） ( 年)	目標年度 (令和 年)